Rotary
2020-21ガバナー月信

Rotary Opens Opportunities

8
August 2020

Rotary
第2760地区

ロータリーは
機会の扉を開く

2760地区散歩

新美南吉記念館

１９９４年６月、新美南吉生誕８０周年。没後５０周年を記念し童話『ゴン狐』の舞台とされる中山の地に開設されました。建物は社団法人愛知建築士会が主催した全国コンペにより選出されたものです。記念館に隣接する童話の森には遊歩道などが整備され散策や自然観察などが楽しめる。２０１０年６月には当時の明仁天皇、美智子皇后が来館した。又、半田南ロータリークラブが美智子皇后がインドの国際児童図書評議会で朗読された『でんでんむしのかなしみ』の石碑を贈った。

表紙のお話

半田赤レンガ建物

１８９８年基本設計をドイツのゲルマニア機械製作所、実施設計を妻木頼黄が手掛けた丸三麦酒のビール工場であった。第二次世界大戦中の１９９４年９月に中島飛行機製作所の衣糧倉庫となり、戦後は１９４８年７月に設立された日本食品化工のコーンスターチ製造工場の一部として１９５０年３月より使用されたが１９９４年９月に操業を終え１９９６年３月に同社が半田市に土地と建物（赤レンガ倉庫）を譲渡した。半田空襲の際にP-51戦闘機から受けた機銃掃射の傷跡が現在でも壁面に残っている。２００４年７月、国の登録有形文化財に登録され、２００９年２月には経済産業省により近代産業遺産の認定を受けた。

CONTENTS

1 2760地区散歩・表紙のお話
2 Governor’s Message
4 会員増強・新クラブ結成推進月間によせて
5 ガバナー活動報告
6 ハイライトよねやま
8 財団室NEWS
21 コーディネーターニュース
23 風の便り
25 バギオだより

地区各委員会の第１回委員会に臨んでいます。

皆さんこんにちは。７月新年度が始まって以来、毎日のように地区各委員会の第１回委員会に臨んでいます。当地区の委員長さん、委員の皆さんは大変熱心な方が多く、この新型コロナ禍の中でも着々と準備、実施を進めていただいています。

中でも、印象に残ったのが、財団のグローバル奨学生・平和フェロー委員会です。私も昨年審査委員になって選考に当たり初めて知りましたが、世界平和のために留学生への支援をしている素晴らしい委員会です。昨年、伊藤年度には冠名基金を使って名古屋名東ロータリークラブ、ホシザキ(株)の坂本会長と財団資金でアフリカ・ウガンダ共和国にマケレレ大学平和センターを設立しています。今回はグローバル奨学生2名でしたが、是非、このマケレレ大学に近いうちに世界平和に直結する平和フェローを当地区から送り出すことを願って止みません。よろしくお願いいたします。

また、6月6日（土）に行われました、初めてのYouTube映像配信による地区研修・協議会には2015回もの視聴回数をいただきました。２７６０地区の皆さんのロータリーに対する真摯さを見た思いがしました。感謝いたします。創始者ポール・ハリスは変化の時代に「時には革命的になるべし」と語っています。ITツールもどんどん開発されています。RIの推奨ツールがZoomになっていますので、地区として近日中にZoom研修会を実施いたします。

さて、8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です。当年度、地区では新クラブ結成に「衛星クラブ」の活用を推奨しています。台湾では新クラブといえば、「衛星クラブ」だそうです。

2013年に導入されたシステムで、8人で結成でき、通常のロータリークラブとは異なった環境下で社会奉仕できるチャンスを得ることが出来ます。ご相談は会員増強委員会、拡大委員会にお問い合わせください。会員増強については、前年度はあと70人、１クラブ１人で5000人達成というところまで好調に推移しましたが、新型コロナ禍の影響をまともに受け、最終は年度初めから71人減少で終わってしまいました。まだまだ逆風は続くと思いますが、会員増強委員会の皆さんと地道に努力を続けてまいります。

ところで、地区研修・協議会のDVDがそろそろ各クラブに届くころでは？と思います。その中にある２８００地区・寒河江ロータリークラブの鈴木一作RI研修リーダー講演ビデオ「これからのロータリーとクラブ運営」を是非もう一度ご覧ください。40分弱のビデオですが、クラブ運営について非常にわかりやすくかつ実践的な内容が詰まっています。クラブ卓話で使われるのも良いでしょう。やはり「ロータリークラブに入ってよかった。ずっと続けてよかった」と思えることが会員にとって最も大切で、会員増強にもつながります。併せて、クラブ戦略計画委員会、クラブ研修委員会はその重要なツールです。

さて、今年度ホルガー・クナークRI会長は。「ロータリーは機会の扉を開く」を提唱され、3つの扉、特にローターアクトを重点として奉仕プロジェクトを行うことにより、クラブの活性化、会員増強の推進、公共イメージ向上などを目指しています。現状はWFF、青少年奉仕関連事業の中止などで停滞気味ではありますが、ご存知のように、通常の地区補助金関連だけで５２件、新型コロナ案件で１4件の合計６６件もの奉仕プロジェクトが実施予定ですし、ローターアクトとロータリアンのファンドレイジングによる共同事業が数件、８月下旬のコンペを待っています。クラブ会長、幹事の皆さんにはPETS、地区研修・協議会でもお伝えしました。是非、応援をよろしくお願いいたします。

その他、クラブ独自の奉仕プロジエクトを実施のところも数多くあるかと思います。そうした「世界で何かよいことをしよう！」に関しましては、地区公共イメージ向上委員会にその内容を伝えていただき、他クラブへのインスピレーションとしていただければと思います。

ところで、新型コロナ禍で忘れがちですが、今年は日本のロータリー100周年であり、１１月２４日には、東京で34地区の「100周年の鐘」が一堂に会してお祝いをします。既存の記念バッヂに加え、記念切手も発行されますので、是非各クラブの皆さんも記念品としてご購入下さい。レアアイテムです。

最後になりました。いよいよロータリーの重要行事、ガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問が始まります。RIテーマ、地区方針、地区ビジョン、行動指針などについて皆様にお伝えするべくガバナー補佐、地区スタッフとともに、皆さんとお会いできる日を楽しみにしております。ガバナー公式訪問では、ホルガー・クナークRI会長からの書簡および日本のロータリアンに向けたメッセージビデオも預かっておりますので、その場でご披露したいと思います。

国際ロータリー第2760地区
2020−21年度ガバナー
名古屋北ロータリー所属　岡部 勢

岡部 勢

Rotary 第2760地区

『会員増強・新クラブ結成推進月間』によせて

地区会員増強委員長　澤田文雄

2020-21年度は、私を含め10名の会員増強委員で地区の会員増強をお手伝いさせ頂きます。各クラブの会長・増強委員長さんのご協力を頂き、一人でも多くの仲間を増やすことを目指して活動して参ります。

増強のキーポイントは、会員が「ロータリーが楽しく、好きな事」です。そんなに楽しくないと感じて居られたなら、先ずは、楽しいクラブに変えていく所からスタートして、自信を持ってロータリーに新会員を招く状況を作り上げてください。

現在、新型コロナウィルス感染予防の為ロータリー活動は基より、企業経営にも危機が広がり、会員確保が厳しい状況下に立たされています。

通年は、地区会員数5千人を目標に活動していますが、本年は、現状維持が当面の目標になろうかと思われます。言い換えれば、退会防止にどう努めるかが重要になってきます。一緒に活動した仲間を一人でも減らさないよう努めてください。

また、岡部ガバナーの地区方針にもあるように「衛星クラブ」を検討することをお願いします。2013年多様性を考慮したクラブとして、8名から設立でき時間、会費等で入会を見合わせていた会員候補や、親族、法人の会員継承のステップ等にも活用できます。さらに、この様なコロナ不況で退会を検討している会員も、衛星クラブが有れば選択肢が一つ増える事となります。

8月は、会員増強・新クラブ結成推進月間ですので、この機会に会員増強・会員維持・衛星クラブについてご検討宜しくお願い致します。

また、地区会員増強委員会に出来る事が有れば応援させて頂きますので、気軽にお声がけください。

Rotary 第2760地区

ガバナー活動報告

臨時ガバナー補佐会議が行われました

2020年7月20日（月）に臨時ガバナー補佐会議が行われました。

岡部ガバナーから、いよいよ7月29日から始まるガバナー補佐訪問についてガバナー補佐をはじめ分区幹事、ガバナースタッフへエールが送られました。

また、地区研修リーダーの神野パストガバナーもご出席頂き、ご挨拶を頂戴しました。

続いて、伊藤地区幹事より資料に基づき説明と報告が行われました。

いよいよ皆様のクラブへ訪問いたします。活発な意見交換の機会にしていただき今年度の地区方針でもありますように、行動するロータリアンを実践していただき世界で何かよいことをしよう、TOGETHER!

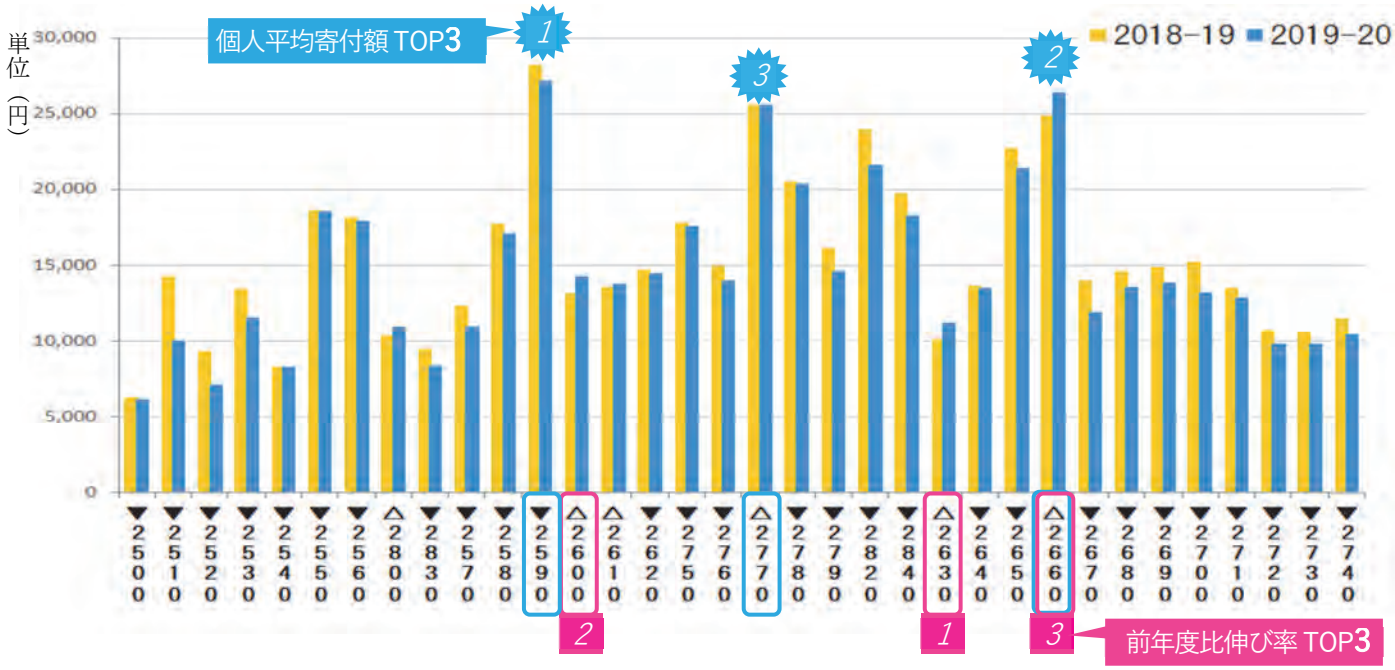
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.244
2020年7月13日
発行

1. 2019-20 年度寄付金結果

2019-20 年度の寄付金は約 13 億 3,600 万円でした。新型コロナウイルスの影響により 2 月から寄付が徐々に減少し始め、最終的に前年度比 5.3%減（普通寄付金：1.3%減、特別寄付金：7.1%減）、約 7,500 万円の減少となりました。2019 年度予算は 13 億 7 千万円で見積りましたが、予算達成とはなりませんでした。このような苦しい状況にも関わらず、皆さまからいただいたご支援に心より御礼申し上げます。今年度も引き続き、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



個人平均寄付額 TOP３　【全国平均：15,055 円】

1 第 2590 地区：27,190 円　2 第 2660 地区：26,378 円　3 第 2770 地区：25,592 円

前年度比伸び率 TOP３

1 第 2630 地区：111.5%　2 第 2600 地区：108.2%　3 第 2660 地区：105.9%

2. 事務局長交代のお知らせ

6 月 30 日をもって岩邉俊久が事務局長を退任し、7 月 1 日より柚木裕子が新たに事務局長に就任しました。

【就任のご挨拶】ロータリー米山記念奨学会は設立以来、多くのロータリアンの皆さまのご尽力で公益財団法人として立派な業績を築かれてきました。その組織が円滑に運営されるよう事務局の立場から支えていき、次へしっかりと繋ぐというのが私の役割であり、その責任を感じています。事務局職員と力を合わせ、広くコミュニケーションを図りながら透明性を高め、信頼していただける事務局づくりを心掛けてまいります。コロナウイルス禍によるさまざまな課題に直面していますが、役員の皆さまから知恵をいただき、ロータリアンの方々の活動に寄り添いながら、米山奨学事業を支えていくことのできる組織を目指したいと思います。今後とも皆さまのご理解とご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(公財)ロータリー米山記念奨学会　事務局長　柚木（ゆのき）　裕子（ひろこ）
愛知県出身。1972 年から 1 年間、財団奨学生としてフランスに留学。93 年より第 2780 地区ガバナー事務所勤務を経て 2020 年 7 月から現職。日本ロータリー学友会幹事。第 2780 地区かながわ湘南ＲＣ創立幹事。

3. 理事会開催報告

6月16日に東京で開催を予定していた第25回理事会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面による決議となりました。一般法人法第96条（定款第37条）に基づく理事会の決議の省略の方法により、6月19日付で全提案について、原案通り承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされました。

【主な議案】

役員候補者指名委員選任の件／2021学年度 米山奨学生採用の件／2021学年度 募集要項の件／2020年度 事業計画書承認の件／2020年度 収支予算書承認の件／2020年度 資産運用方針の件／事務局長人事の件

奨学生採用数は、寄付金収入から算定した人数のほか、配当金収入や積立金取崩収入からの人数を加算して決定されます。本理事会の決定により、2021学年度の採用数は、前年度比30人（枠）増の890人（枠）となります。なお、各地区の奨学生割当数は、6月19日に各地区にお知らせしています。

4. 米山学友中心のクラブが医療支援プロジェクト

米山学友を中心に設立された東京米山友愛ＲＣと、その子クラブである東京米山ロータリーＥクラブ2750が「医療物資支援プロジェクト」を実施しました。

このプロジェクトはメディカルマスク、感染症防止キット（防護服と靴カバー）、医療用ゴーグルを市場価格より安価に提供するもので、ロータリー関係者に広く呼びかけたところ、全国のロータリアン個人のほか、10地区41クラブなど約100件の申し込みがありました。購入者からは「おかげで地元の医療機関に寄贈することができた」、「まとまった数の医療物資を手に入れるのが大変だったので助かった」など、感謝の声が寄せられています。

この活動により、東京米山友愛ＲＣはガバナー賞、東京米山ロータリーＥクラブ2750はガバナー特別賞をそれぞれ受賞。また、国際ロータリーからは世界で活躍するCOVID-19の活動の一つとして取り上げられ、実行委員の朴貞子さん（世話クラブ：岸和田ＲＣ）が2020年ロータリーバーチャル国際大会で活動を紹介しました。

4月に創立10周年を迎えた東京米山友愛ＲＣは、新型コロナウイルスのため記念式典や奉仕活動の中止を余儀なくされました。そんな中、ロータリアンとして何か行動したいという思いから、林芳さん（東京麻布ＲＣ）と王輝さん（瀬戸ＲＣ）、中前 緑さんが発起人となって立ち上げたプロジェクト。朴さんは「オンラインでも、最高の仲間と最高の奉仕活動ができたことを誇りに思います。米山最高！」と、コメントを寄せてくださいました。

5. マレーシアの子どもへマスク支援

マレーシアでは6月24日から段階的に学校が再開しました。登校する生徒にはマスク着用が義務づけられており、貧しい家庭の経済的負担を少しでも減らしたいと、マレーシア米山学友会では計15,000枚超のマスク寄贈プロジェクトを開始。ペナンの2校と、ジョホールバルの4校へはすでに寄贈を済ませ、今後18日に首都クアラルンプール市外の少なくとも6校へ寄贈予定だということです。

←ペナンの高校へ寄贈する黄麗容会長たち

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

The Rotary Foundation

RI日本事務局
財団室
NEWS

2020年7月号

発行日　6月26日

ロータリーは機会の扉を開く

RRFCから感謝のメッセージ

第 2 地域　ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）　舟木　いさ子

2017 年に竹腰兼寿様の後任として、RRFC を拝命し、3 年間の任期も残すところわずかとなりました。任期中は、多くのみなさま方のご協力やご尽力を賜りまして、心から感謝申し上げます。

ロータリー財団はどのような組織なのかわかりにくいというお声もよく聞かれました。しかし、未来の夢計画に携わった方々のご努力で、現在の体制となってからは、ロータリー財団も地区の財団委員会の活動も活発化し、とくに、今年度は「みんなのロータリー財団」として、より身近な存在となったのではないかと思います。

「年次基金寄付ゼロクラブゼロ」を 3 年連続して達成していることは、日本のロータリーの評価を高めていると思います。その一方で、グローバル補助金を十分に活用されていないとのご意見もあり、昨年の夏には、元 RI 会長ゲイリー C.K. ホァン財団管理委員長と北 清治財団管理委員が、東京と神戸まで足を運んでくださり、グローバル補助金の活用法を説明して下さいました。これをきっかけに、各地区の補助金のさらなる有効活用への動きにつながっていることは大変ありがたいことだと思っております。また、エバンストン本部補助金チームの Cecelia Walter さん（第1地域担当）や Steven Sundstrom さん（第 2、3 地域担当）は、日本語で連絡可能で的確な助言をしてくれます。

現在、COVID-19 の感染拡大が日本だけでなく、世界の社会、経済活動に尽大な影響をもたらしています。ロータリーの活動においても同様に、国際大会をはじめ、さまざまなイベントが中止となっています。しかし、このような状況においても活動をとめないよう、各クラブでは、通常例会や諸会議はビデオ、インターネット、WEB で行うなどの工夫をしています。また、奉仕活動も継続しており、病院やクリニックに防護用品や医療品の寄付を行い、医療関係者への支援を行っています。私が所属する東京白金ロータリークラブでも、「命を守る」ために日々戦ってくださっている北里大学北里研究所病院に、中国に在住している米山奨学生よりマスクを入手してお届けしました。COVID-19 感染終息後も、皆様の地区が社会・経済的に立ち直るために、地区補助金、ロータリー災害救援補助金、グローバル補助金を有効に活用して頂きたいと思います。

次年度の RRFC は服部良男様です。ガバナーや ARRFC 等を歴任されたご経験をもとに、強いリーダーシップを発揮し、日本のロータリーの活動がさらに活性化するように導いてくださることと存じます。

これからも、皆様方がロータリアンとしての真価を発揮し、アーチ C. クランフの言葉通り「世界でよいことをしよう」を実行されることを心から願っております。

RIレートは、My ROTARYから随時ご確認いただけます。
My ROTARY　RIレート

寄付送金明細書
寄付・認証 ロータリークラブの手引き

寄付総額　世界上位3ヶ国

		2020年6月22日現在
アメリカ	$	173,747,722
韓国	$	19,339,616
日本	$	17,115,883

日本の状況

冠名基金数　202
※地区、クラブが設立した冠名基金含む
AKS会員数　47
PHS会員数　970

2020-21年度
目標（世界）
・年次基金：1億3,500万ドル
・ポリオプラス基金：1億5,000万ドル（ゲイツ財団から2倍の金額の上乗せ含む）
・恒久基金：8,500万ドル（2025年までに20億2,500万ドル）
・その他の現金寄付：4,000万ドル（グローバル補助金への現金拠出等）
・全体（上記合計）：4億1,000万ドル

目標（日本）
・年次基金：一人当たり 150 ドル
・ポリオプラス：一人当たり 30 ドル
・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
・大口寄付：1 万ドル以上のご寄付 100 件、AKS10 名増（日本全体）
・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
・ロータリー平和センター、重点分野へ DDF 寄贈
・各地区が DDF を使い切る
・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
・ロータリー平和フェローシップの推進

お知らせ

ロータリーは、会員にとって安全かつ適切な決定を行うために、世界保健機関（WHO）と米国疾病対策センター（CDC）による最新情報と勧告を注意深くモニタリングしています。ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス（COVID-19）の影響について、最新情報をこちらからお読みください。

- ビデオ：新型コロナウイルスに対応する病院関係者を守るイタリアのクラブ

【2020年ロータリーバーチャル国際大会】

6 月 20 日から 26 日まで“今こそ「ロータリーは世界をつなぐ」：2020 年ロータリーバーチャル国際大会”（無料）が開催されました。本会議や分科会の録画の視聴も可能です。また、7 月に実施される分科会のスケジュールもご覧ください。

寄付・認証

【年次基金寄付ゼロクラブ】

本年度後半には新型コロナウイルス感染拡大より、クラブの取り組みや会員の皆様の生活へ大きな影響があった中でも、ロータリーを支えるための寄付をお寄せいただきありがとうございます。

地区別年次基金寄付ゼロクラブ数　　2020年6月25日現在

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	0	2620	0	2740	1
2510	0	2630	0	2750	1
2520	9	2640	9	2760	0
2530	0	2650	0	2770	0
2540	2	2660	0	2780	0
2550	0	2670	1	2790	0
2560	0	2680	0	2800	0
2570	0	2690	0	2820	0
2580	0	2700	1	2830	0
2590	0	2710	0	2840	0
2600	0	2720	0	合計	26
2610	0	2730	2		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。※通常、ご寄付から約 2 週間後にレポートへ反映されます。
≪My ROTARY にログイン→「運営する」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付＆認証」の「レポートを見る」→月次寄付レポート≫

リソース

＜My ROTARY＞

Rotary.org 利用にあたってのリソース
「My ROTARY」アカウント登録方法
ブランドリソースセンター
ロータリーの日本語フェイスブック
ロータリーボイス
組織規定
管理委員会の決定
ロータリーのプライバシーの方針
EU 一般データ保護規則（GDPR）について

＜資料＞

財務報告
年次報告（オンライン版）
携帯用カード
ロータリー財団参照ガイド
地区ロータリー財団委員会要覧
地区ロータリー財団セミナーの手引（zip）
寄付・認証 ロータリークラブの手引き
ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」（ppt）

＜各種レポート＞

My ROTARY にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- 寄付者履歴レポート
- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート（CRS）
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート（MCR）
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート　など

レポートの閲覧方法はロータリークラブの手引きp.31 をご参照ください。

【寄付の締め切り】

年度内のご寄付は、2020 年 6 月 30 日(火)までに着金し、不備の無い寄付送金明細書が日本事務局に到着している必要があります。送っていただいた寄付送金明細書の内容に不備があり、寄付者やクラブの担当者へ確認が取れない場合は、手続きが完了せず次年度のご寄付となる可能性がございますのでご注意ください。
なお、オンライン寄付も 6 月 30 日までのご寄付が年度内の寄付になります。早めのご対応をお願いいたします。

DDFの寄贈手続きはお済みですか？

年度内に完了した寄贈が、2019-20年度の寄贈分となります。ご検討中の地区はお早目にお手続きをお願いいたします。

DDFオンライン寄贈フォーム

また、「地区で利用可能なDDF」※レポートにて寄贈状況のご確認もお願いいたします。

※My ROTARYにログイン→「運営する」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付＆認証」の「レポートを見る」→閲覧したいレポート名をクリックしてください。
※各種手続きが終わってからレポートに反映されるまで、2週間ほど時間がかかります。

補助金

【グローバル補助金-奨学金】

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響から2021年に留学の出発を延期される方もいらっしゃると思います。準備中の申請書を削除したり、新しく作り直す必要はありませんので、可能な限り早くにご提出ください。担当職員が申請書審査の準備を進めます。本年度中に提出することも可能です。申請書や必要な書類をそろえ、My ROTARYの「補助金センター」からご提出ください。
また、2020年8月、9月、10月のいずれかの月に留学を開始する奨学金の申請は、2020年6月30日までに提出する必要があります。

第一地域担当職員　セシリア・ウォルター　Cecelia.Walter@rotary.org
第二・三地域担当職員　スティーヴン・サンドストロム　Steven.Sundstrom@rotary.org

リソース

＜資料＞

寄付者の認証
税制上の優遇措置
オンラインでの寄付
認証ポイント使用申請書
ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)
PHS パンフレット
PHS 入会フォーム
PHS 認証状テンプレート

END POLIO NOW

2019-20 年度　ロータリー賞

＜DDF の寄贈＞

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から同額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例：　DDF1+WF1+ゲイツ 4＝6

※WF からの組み合わせ上限額は 1,000 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

- DDF のオプション
- レポートの開き方
- DDF オンライン寄贈フォーム

＜感謝状＞

ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20％以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

【グローバル補助金　返金拠出へのWF上乗せ廃止】

グローバル補助金への現金拠出へのWF（国際財団活動資金）からの上乗せは、2020年7月1日に廃止され、WFを地区財団活動資金（DDF）への上乗せにのみ使用することとなりました。この上乗せは、引き続き同額（1対1）の上乗せとなります。

今回の決定が現在進行中の申請書に与える影響は以下の通りです。

申請書の状況	今回の決定を受けての対応
作成中	7月1日現在で「作成中」にある申請においては現金拠出に対するWFからの上乗せは行われません。
承認待ち	7月1日現在で「承認待ち」にある申請においては現金拠出に対するWFからの上乗せが行われます。
提出済	7月1日現在で「提出済」にある申請においては現金拠出に対するWFからの上乗せが行われます。

「承認済」の申請については、変更はありません。

【補助金による旅行】

旅行を含む地区補助金またはグローバル補助金を提唱されている場合、渡航制限の状況を、「Travel Ban List（旅行禁止国・地域のリスト）」（随時更新あり）でご確認ください。

旅行を伴わない活動は、補助金承認後順次進めていただくことができますが、旅行が制限されている場合は、その国への補助金による旅行を延期し、計画の変更を地域別補助金担当職員にご連絡いただけますようお願いいたします。

国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限」や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

ポリオプラス

【野生株によるポリオ症例数】

掲載サイト：　GPEI ウェブサイト（英語）

		2020年 1月1日～ 6月16日	2019	2018	2017
常在国	パキスタン	55	147	12	8
	アフガニスタン	19	29	21	14
	ナイジェリア	0	0	0	0
世界合計		**74**	**176**	**33**	**22**

＜補助金＞
ロータリーの補助金
地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件
補助金による旅行
グローバル補助金ガイド
地域社会調査の結果フォーム
地域調査の方法
協力団体の覚書(MOU)

＜重点分野＞
重点分野の基本方針
重点分野別ガイド
- 基本的教育と識字率向上
- 疾病予防と治療
- 地域社会の経済発展
- 母子の健康
- 平和構築と紛争予防
- 水と衛生

モニタリングと評価の計画について

＜プロジェクトのヒント＞
アイデア応援サイト
プロジェクトの流れ（ライフサイクル）
ロータリーショーケース
プロジェクトフェア
補助金担当職員一覧
重点分野の担当職員
補助金レポートの利用方法

＜オンライン申請＞
補助金センター
補助金センターのご利用ガイド
グローバル補助金申請のテンプレート
グローバル補助金報告書のテンプレート
グローバル補助金　計算表

<奨学金>
奨学金の提供
ロータリー平和フェローシップ
ロータリーの学友
グローバル補助金奨学生のテンプレート

＜資格認定＞
地区の覚書(MOU)
クラブの覚書(MOU)
クラブの覚書（MOU）の実施に関する指針
クラブの覚書（MOU）ワークシート
クラブの参加資格認定　よくある質問

【GPEIの最終戦略に対し、カナダ政府が新たな公約を発表】

新型コロナウイルスのパンデミックが世界的な問題となっている昨今、毎年何百万もの命を救っているワクチンと予防接種の効果を認識することがこれまで以上に重要となっています。このような中、カナダのカリナ・グルド国際開発相がワクチンの供給に新たな出資を行うことを発表しました。グルド大臣は、世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）の最終戦略への支援として、4750 万カナダドル（約 36 億 5 千万円）を 4 年間にわたり毎年拠出し、また予防接種の普及に取り組む「GAVI ワクチンアライアンス」への資金提供についても、次回の増資を待たずに期間を延長しました。記事の続きはこちら

大口寄付（一括10,000ドル以上のご寄付）

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2020 年 5 月 29 日～6 月 19 日　確認分（敬称略、寄付日順）					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2780	横須賀	小沢　一彦	2670	徳島プリンス	大島　浩輔
2750	東京蒲田	伴　良二	2780	ふじさわ湘南	田島　透
2620	甲府	野口　英一	2690	岡山	末長　範彦
2590	横浜西	金杉　誠	2680	姫路	三木　明
2760	江南	伊藤　靖祐	計 9 名		

オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

＜視聴覚資料＞
ウェビナー（オンライン研修）
My ROTARY　写真＆動画
Rotary Video（日本語）
ロータリーの動画（vimeo）
重点分野の動画（YouTube）

今後の予定

6 月 20 日～26 日	“今こそ「ロータリーは世界をつなぐ」：2020 年ロータリーバーチャル国際大会”
6 月 30 日	グローバル補助金奨学金申請書の提出締め切り（8～10 月中に出発する留学）
7 月 1 日	ロータリー平和フェロー地区が推薦書式を提出する締め切り

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel：03-5439-5805
Fax：03-5439-0405

【アイデア応援サイト】

ロータリーアイデア応援サイトは 2020 年 6 月 30 日をもって終了いたします。この日を過ぎてから支援を行いたい場合には、プロジェクト掲載者に直接ご連絡ください。ご質問がございましたら、RotarySupportCenter@rotary.org までご連絡ください。

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは個人データの使用に関するロータリーの方針をご参照ください。

ロータリー財団 2019-20年度 5月末 地区別寄付報告 （単位：米ドル）

地区	会員数	一人当り年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度比
2500	2,244	87.04	195,310.21	30,880.18	183,851.87		410,042.26	127.3%
2510	2,569	121.29	311,601.49	41,940.10	6,777.78		360,319.37	87.5%
2520	2,182	65.77	143,505.73	25,677.15	27,348.47	1,050.00	197,581.35	97.7%
2530	2,288	99.72	228,170.04	24,635.64	34,804.97		287,610.65	102.5%
2540	1,105	56.11	62,000.60	7,596.68	60.00		69,657.28	84.9%
2550	1,725	147.51	254,452.55	40,565.02	139,516.08	8,356.07	442,889.72	92.1%
2560	2,046	171.05	349,960.05	47,018.57	34,185.52	11,445.00	442,609.14	92.7%
2570	1,613	115.70	186,623.57	55,088.83	90,764.17	11,025.00	343,501.57	106.5%
2580	2,988	158.92	474,856.01	77,827.70	205,894.45	8,099.74	766,677.90	116.2%
2590	1,996	160.58	320,510.24	54,498.34	66,727.27	2,100.00	443,835.85	97.6%
2600	1,945	150.31	292,348.72	54,158.91	32,711.69		379,219.32	120.0%
2610	2,617	103.77	271,557.10	27,397.16	8,018.52	6,300.00	313,272.78	96.4%
2620	2,939	133.57	392,550.21	65,758.96	66,376.03	3,675.00	528,360.20	81.8%
2630	3,192	133.17	425,073.28	83,731.23	48,000.00	13,911.49	570,716.00	111.1%
2640	1,806	110.97	200,404.13	10,201.56	32,093.46	4,200.00	246,899.15	87.6%
2650	4,552	173.34	789,060.11	129,200.60	114,506.49	9,975.00	1,042,742.20	100.2%
2660	3,574	171.14	611,655.69	418,138.06	63,402.73	31,500.93	1,124,697.41	98.2%
2670	3,002	95.56	286,873.35	53,542.46	12,564.29	1,550.00	354,530.10	97.2%
2680	2,750	105.60	290,386.63	50,956.97	367,734.32	11,499.60	720,577.52	139.8%
2690	3,017	143.71	433,570.33	103,925.81	86,000.01		623,496.15	107.8%
2700	3,141	91.51	287,427.63	31,129.39	1,000.00		319,557.02	102.3%
2710	3,289	120.57	396,547.89	93,143.70	90,019.37		579,710.96	90.1%
2720	2,423	93.46	226,460.03	42,402.84	8,684.11	7,829.85	285,376.83	97.6%
2730	2,412	70.57	170,226.61	25,658.90	5,048.87	10,500.00	211,434.38	100.1%
2740	2,192	72.28	158,429.19	11,797.25	5,300.00		175,526.44	84.4%
2750	4,746	180.94	858,721.66	144,318.05	121,414.09	30,240.93	1,154,694.73	103.5%
2760	4,815	151.28	728,437.07	162,844.52	371,682.52		1,262,964.11	103.5%
2770	2,517	190.26	478,886.86	174,764.47	107,956.19	5,250.00	766,857.52	106.8%
2780	2,370	170.11	403,151.01	106,935.73	25,872.86	11,383.20	547,342.80	111.3%
2790	2,782	126.72	352,532.38	52,096.14	93,663.13	4,200.00	502,491.65	101.3%
2800	1,567	94.96	148,799.97	2,094.45	1,000.00		151,894.42	96.1%
2820	1,955	148.79	290,882.94	49,449.66	45,437.74		385,770.34	103.5%
2830	1,155	130.25	150,435.89	18,941.33	6,247.22		175,624.44	124.7%
2840	2,099	148.72	312,168.33	56,563.43	19,727.89		388,459.65	119.3%
日本	87,613	131.07	11,483,577.50	2,374,879.79	2,524,392.11	194,091.81	16,576,941.21	102.8%
世界	1,189,466	86.38	102,751,757.42	26,266,454.14	32,417,193.60	26,603,246.65	188,038,651.81	108.1%
日本の割合	7.4%	-	11.2%	9.0%	7.8%	0.7%	8.8%	

The Rotary Foundation

RI日本事務局
財団室
NEWS

2020年8月号
会員増強・新クラブ
結成推進月間
発行日　7月28日

ロータリーは機会の扉を開く

RRFCからのメッセージ

第 2 地域　ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）　服部良男

本年度より舟木いさ子様の後任として、第 2 地域ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）を拝命しました第 2760 地区愛知三州ロータリークラブの服部良男です。
地区のロータリー財団委員会の経験はありませんが、ガバナーを務めた 2016-17 年度が丁度ロータリー財団 100 周年、ジョン・ジャーム RI 会長の時で、地区の皆さんとロータリー財団の寄付、奉仕活動にチャレンジしました。翌年より、ロータリー財団地域コーディネーター補佐（ARRFC）を 3 年間経験させていただきました。
本来なら、本年 3 月に RI 本部エバンストンで研修をする予定でしたが、新型コロナウイルスの影響でオンラインでの研修に急遽変更になりました。当初はまだまだ My　Rotary のラーニングセンターでの研修も開発されたばかりで試行錯誤でしたが、後半は開発チームの努力により、ウェビナーや動画、テストなども充実してきて、後で見直しができるなどオンラインならではの良いところも確認できました。最後には、日本事務局財団室の皆さんとのオンラインセッションなどもあり、大変楽しいセミナーになりました。

さて、第 2 地域としては、水野功ロータリーコーディネーター（RC）、服部陽子ロータリー公共イメージコーディネーター（RPIC）、野口英一恒久基金/大口寄付アドバイザー（E／MGA）ともオンライン会議を開催、今後も情報の共有とコラボレーションをさせていただきます。
佐野英之氏（秦野ロータリークラブ(RC)）、髙橋　茂樹氏（東京世田谷 RC）、中村公彦氏（名古屋名東 RC）に第 2 地域 ARRFC をお願いいたしました。皆様、地区のロータリー財団活動経験者で、大変心強いチームです。

第 2 地域では一昨年より、9 地区の地区ロータリー財団委員長と RRFC、ARRFC で FF9 というチームを作り、交流をしてきました。今年度もこのチームを継続して、オンラインという新しい形のネットワークを利用しながら、コーディネーターの職務を果たしていきたいと思っています。

日本のロータリアンの皆様にとって新しい扉を開く一年になればと願っています。

RIレートは、My ROTARYから随時ご確認いただけます。
[My ROTARY　RIレート]

[寄付送金明細書]
[寄付・認証　ロータリークラブの手引き]

寄付総額　世界上位3ヶ国

		2020年7月25日現在
アメリカ	$	2,594,147
韓国	$	1,522,818
日本	$	652,766

日本の状況
冠名基金数　203
※地区、クラブが設立した冠名基金含む
AKS会員数　48
PHS会員数　974

2020-21年度
目標（世界）
・年次基金：1億3,500万ドル
・ポリオプラス基金：1億5,000万ドル（ゲイツ財団から2倍の金額の上乗せ含む）
・恒久基金：8,500万ドル（2025年までに20億2,500万ドル）
・その他の現金寄付：4,000万ドル（グローバル補助金への現金拠出等）
・全体（上記合計）：4億1,000万ドル

目標（日本）
・年次基金：一人当たり 150 ドル
・ポリオプラス：一人当たり 30 ドル
・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
・大口寄付：1 万ドル以上のご寄付 100 件、AKS10 名増（日本全体）
・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
・ロータリー平和センター、重点分野へ DDF 寄贈
・各地区が DDF を使い切る
・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
・ロータリー平和フェローシップの推進

お知らせ

ロータリーは、会員にとって安全かつ適切な決定を行うために、世界保健機関(WHO)と米国疾病対策センター(CDC)による最新情報と勧告を注意深くモニタリングしています。ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響について、最新情報をこちらからお読みください。
My ROTARY 「3D プリンターを駆使して医療現場を救う」

【My ROTARYの新機能： 近日中に利用可能に】

より動きが早く、ナビゲーションが簡単で、モバイルでもアクセスできる My ROTARY が、7 月後半に利用可能となります。更新後のサイトでは、改良されたさまざまな機能をお使いいただけます。ぜひご活用ください。

【環境の保全」が新しい重点分野に】

ロータリー財団管理委員会と国際ロータリー理事会は、「環境の保全」という新たな重点分野を追加しました。プロジェクトのための補助金申請は、2021 年 7 月 1 日から受付を開始します。この新たな重点分野におけるグローバル補助金を支えるため、ロータリアンやその他の方々からの寄付や誓約を今後募っていくこととなります。この新しい重点分野に関する詳しい情報は、近日中に公開されます。 記事はこちら

【2020年ロータリーバーチャル国際大会】

6 月 20 日から 26 日まで“今こそ「ロータリーは世界をつなぐ」：2020 年ロータリーバーチャル国際大会”が開催されました。本会議や分科会の録画の視聴も可能です。また、7 月末まで実施されている分科会のスケジュールもご覧ください。
My ROTARY 「ロータリー初のバーチャル国際大会が革新とつながりのインスピレーションをもたらす」

【フランク J. デブリン元RI会長が逝去】

元国際ロータリー会長であるフランク J. デブリン氏が、5 月 27 日に逝去されました。デブリン氏は会長として、時代の先を読み、人道的問題に迅速に取り組むことを会員に呼びかけました。 記事の続きはこちら

【グローバル補助金に関する最新情報】

ロータリーのグローバル補助金の成功によって、国際財団活動資金(WF)からの上乗せが劇的に増加したため、財団管理委員会は補助金に関するいくつかの変更を決定しました。詳細は 4 ページの補助金をご参照ください。

【災害救援補助金の COVID-19 支援終了】

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)を対象とする「ロータリー災害救援補助金」の申請受付は終了しました。クラブや地区は引き続き、地区補助金やグローバル補助金を利用して、COVID-19 に関連するプロジェクトを実施することができます。

リソース

＜My ROTARY＞

Rotary.org 利用にあたってのリソース
「My ROTARY」アカウント登録方法
ブランドリソースセンター
ロータリーの日本語フェイスブック
ロータリーボイス
組織規定
管理委員会の決定
ロータリーのプライバシーの方針
EU 一般データ保護規則(GDPR)について

＜資料＞

財務報告
年次報告(オンライン版)
携帯用カード
ロータリー財団参照ガイド
地区ロータリー財団委員会要覧
地区ロータリー財団セミナーの手引(zip)
寄付・認証 ロータリークラブの手引き
ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」(ppt)

＜各種レポート＞

My ROTARY にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- 寄付者履歴レポート
- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート　など

レポートの閲覧方法はロータリークラブの手引きp.31 をご参照ください。

寄付・認証

【確定申告用の領収証】

2020 年 1 月 1 日から 6 月 30 日までの個人の方からいただいたご寄付について、8 月上旬に確定申告用の領収証がクラブ事務局宛てに発送されます。必ずロータリアンの皆様へお渡しください。また、確定申告まで失くさないように気をつけて保管してください。

【寄付・認証 ロータリークラブの手引き 2020-21年度版】

本年度版の手引きが完成しました。寄付・認証に関する事項を最新情報（2020 年 6 月時点）へと更新しております。日頃多く寄せられる寄付・認証に関するお問い合わせを1冊にまとめることで、なにか疑問に思った際にすぐに手に取り解決が図れるようにすることを目的としております。ぜひご活用ください。

～目 次～

I. 寄付（寄付者、寄付分類、寄付の方法、領収証）
II. 認証（個人の認証、法人の認証／感謝状、クラブのバナー認証／感謝状）
III. データ・レポート（My ROTARY 各種レポート）

～よくある質問（例）～

Q 確定申告用の領収証が届きましたが、寄付者がちがうようです。→P.19
Q 会員のポール・ハリス・フェローのレベルがわかりません。次のレベルに上がるにはあとどのくらい寄付をすればよいですか。→P.33
Q 寄付をしたのに、ロータリークラブ・セントラルの達成欄に金額が表示されません。→P.45

ポリオプラス

【10月24日は世界ポリオデー】

新型コロナウイルスの世界的流行により世界ポリオ根絶のための予防接種活動が困難な状況となっていますが、ロータリーは引き続きポリオ根絶を最優先目標として掲げています。**10月24日の**世界ポリオデーには、例年、日本を含む世界中のクラブや地区がイベントを実施しており、今年も工夫を凝らしてポリオへの認識向上や募金を行うことができます。例年と同じく、今年もポリオ関連のイベントや活動をこちらのフォームからご報告ください。フォーム入力を推進するためにクラブに配布できるチラシもご利用いただけます。

バーチャルでもできる

去る6月にロータリー初の「バーチャル国際大会」が開かれましたが、世界ポリオデーのイベントをオンラインで行うことも可能です。オンラインでのイベントや活動も、こちらのフォームから情報をお寄せただけます。

新型コロナウイルスとポリオ

これまでにロータリーをはじめとする世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）によって築かれてきたポリオ根絶のためのインフラは、新型コロナウイルス対応においても、ウイルスの追跡やサーベイランスのために役立てられています。ロータリーは、1918年のスペインかぜ、ポリオ、新型コロナウイルスなど、ウイルスの世界的流行時に率先して行動を起こしてきました。世界ポリオデーには、こうしたロータリーの活動を紹介することもできるでしょう。

今からご計画を！

>> ツールキット （8月より利用可能）
>> ポリオ根絶へのオンライン寄付

【たった2滴のワクチンがあの時あれば】

ロータリーボイスに石毛良治さん（東京後楽ロータリークラブ）の記事が掲載されました。以下は記事からの抜粋です。

「『ロータリーの友』2019 年 11 月号に載っていた「内外よろず案内」の「インドでポリオワクチン投与をしませんか」という記事をふと見つけるまでは、まさか自分がインドに行くとは思ってもみませんでした。

それまでロータリーの奉仕活動はそれぞれのクラブで決めた方針に沿って行われるものと思っていた私にとって、個人の活動は初めての経験です。問い合わせ先に連絡してみると、幸いにもまだ参加者を募集中で、妻が背中を押してくれたこともあり、思い切ってインド行きを申し込みました。」
記事の続きはこちら

【野生株によるポリオ症例数】

掲載サイト： GPEI ウェブサイト（英語）

		2020年 1月1日～ 7月21日	2019	2018	2017
常在国	パキスタン	58	147	12	8
	アフガニスタン	29	29	21	14
	ナイジェリア	0	0	0	0
世界合計		**87**	**176**	**33**	**22**

【ロータリーのポリオ根絶活動の立ち上げに尽力したレヌーフ元RI会長が逝去】

世界的ポリオ根絶活動をロータリーの最優先目標へと押し上げることに貢献した 1978-79 年度国際ロータリー会長のクレム・レヌーフ氏が、99 歳で逝去されました。
レヌーフ氏はナンバー・ロータリークラブ（オーストラリア・クイーンズランド州）の 70 年来の会員でした。RI 理事、財団管理委員、地区ガバナー、RI 委員会委員および委員長、国際協議会討論リーダーを歴任されました。
記事の続きはこちら

補助金

【補助金に関する最新情報】

- グローバル補助金は、導入された2013-14年度から2018-19年度までに、80%増大した一方で、それに対応するための寄付の成長は同期間に10%でした。これにより、国際財団活動資金（WF）の予算が、申請に対して十分に応えられない状況が生じています。
  このような状況において、需要が再び供給を上回った場合にどのように対応するかを考慮し、管理委員会は以下のことを決定いたしました。

  ＜WFの最低授与額の廃止＞
  グローバル補助金のためのWFの最低授与額が、即時有効で廃止となります。最小のプロジェクト予算の30,000ドルに変更はなく、最低予算が30,000ドルで、WFの最高授与額が40万ドルとなります。
  これにより、申請者は、DDFのほか、現金、冠名指定寄付、冠名基金の

リソース
＜資料＞
寄付者の認証
税制上の優遇措置
オンラインでの寄付
認証ポイント使用申請書
ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)
PHS パンフレット
PHS 入会フォーム
PHS 認証状テンプレート

END POLIO NOW

2019-20 年度　ロータリー賞

＜DDF の寄贈＞
ポリオプラス基金に DDF（地区財団活動資金）を寄贈されますと国際財団活動資金（WF）から同額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例： DDF1+WF1+ゲイツ 4＝6

※WF からの組み合わせ上限額は 1,000 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

- DDF のオプション
- レポートの開き方
- DDF オンライン寄贈フォーム

＜感謝状＞
ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20％以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

収益を組み合わせて、資金を調達することができます。
資金調達の例：
DDF10,000ドル＋WF10,000ドル＋現金拠出10,000ドル＝30,000ドル
DDF 5,000ドル＋WF 5,000ドル＋現金拠出20,000ドル＝30,000ドル

＜代替の資金調達方法＞
再び需要がWFの供給を上回る状況に陥った場合、グローバル補助金提唱者がWFの上乗せなしで資金を調達することを奨励します。つまり、提唱者は、DDF、現金、冠名指定寄付、または冠名基金の収益を使って、最低30,000ドルの予算を調達できます。この方法により、DDFがある提唱者は、WFが利用できなくても、別の資金源を組み合わせて、DDFを用いてグローバル補助金活動を行うことができるようになります。

＜現金拠出に対する上乗せを停止＞
現金拠出に対してWFからの上乗せを停止することを決定しました。この変更は、2020年7月1日から有効となっています。すでに承認されている補助金については、この変更は適用されません。また、上乗せはありませんが、現金拠出は引き続き行うことができます。地区財団活動資金（DDF）には、引き続き同額（1対1）のWFが上乗せされます。

＜援助国の拠出割合を引き下げ＞
グローバル補助金の人道的プロジェクトの申請にあたり、海外の援助国側提唱者が拠出額の少なくとも30%以上を拠出するという条件が、15%に引き下げられました。

- 昨年度中に提出され保留となっていた申請書が、今年度開始後に承認されたことや引きつづき新型コロナウイルス感染症（COVID-19)に対するプロジェクトの申請が多数よせられていることから、今年度の予算も年度末を待たずに枯渇する可能性があります。
  特にグローバル補助金-奨学生で、新型コロナウイルス（COVID-19）の影響から2021年に留学の出発を延期される方もいらっしゃると思います。昨年度準備中の申請書をそのまま使うことができますので可能な限り早くにご提出ください。

- 3年間の試験運用期間の活動の評価の結果、管理委員会は、低廉簡易住宅と簡易校舎の建設に対するグローバル補助金利用を継続しないことを決定しました。クラブや地区は、引き続き地区補助金やロータリー災害救援補助金を利用してこれらの活動を支援することができます。

- 2022 年 7 月から、ローターアクトクラブは代表提唱者としてグローバル補助金を申請できるようになります。詳細は後日お知らせする予定です。

- 地区補助金の支払いにあたり、口座名義の確認のため、通帳の補助金受領口座名の分かる部分の写しを、申請書の「補足文書」にアップロード(添付)していただくようにお願いいたします。申請書提出後でもアップロード可能です。

- グローバル補助金の支払いを日本で受け取る場合は、代表連絡担当者が、＜実行アイテム＞から口座情報を入力する際に、通帳の補助金受領口座名の分かる部分の写しを、入力画面下部の「アップロード」ボタンからアップロード(添付)していただくようにお願いいたします。

＜補助金＞
ロータリーの補助金
地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件
補助金による旅行
グローバル補助金ガイド
地域社会調査の結果フォーム
地域調査の方法
協力団体の覚書(MOU)

＜重点分野＞
重点分野の基本方針
重点分野別ガイド
- 基本的教育と識字率向上
- 疾病予防と治療
- 地域社会の経済発展
- 母子の健康
- 平和構築と紛争予防
- 水と衛生

モニタリングと評価の計画について

＜プロジェクトのヒント＞
アイデア応援サイト
プロジェクトの流れ（ライフサイクル）
ロータリーショーケース
プロジェクトフェア
補助金担当職員一覧
重点分野の担当職員
補助金レポートの利用方法

＜オンライン申請＞
補助金センター
補助金センターのご利用ガイド
グローバル補助金申請のテンプレート
グローバル補助金報告書のテンプレート
グローバル補助金 計算表

<奨学金>
奨学金の提供
ロータリー平和フェローシップ
ロータリーの学友
グローバル補助金奨学生のテンプレート

＜資格認定＞
地区の覚書(MOU)
クラブの覚書(MOU)
クラブの覚書（MOU）の実施に関する指針
クラブの覚書（MOU）ワークシート
クラブの参加資格認定 よくある質問

口座情報提出後は、アップロードできませんのでご留意ください。

- ロータリーショーケースに、これから実施予定のプロジェクトを掲載しパートナーを探す機能が追加されました。グローバル補助金のパートナーを探しているプロジェクトも掲載できますし、支援を求めているプロジェクトを探すこともできます。これにより、アイデア応援サイトは廃止となりました。

7月18日及び23日に各地区に配信されましたメールもご参照ください。また、これらの変更により、「地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件」が順次更新されますのでご確認ください。

【補助金による旅行】

旅行を含む地区補助金またはグローバル補助金を提唱されている場合、渡航制限の状況を、「Travel Ban List（旅行禁止国・地域のリスト）」（随時更新あり）でご確認ください。

旅行を伴わない活動は、補助金承認後順次進めていただくことができますが、旅行が制限されている場合は、その国への補助金による旅行を延期し、計画の変更を地域別補助金担当職員にご連絡いただけますようお願いいたします。

国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限」や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

【表彰】

- ロータリー最優秀学友会賞　推薦期間：7 月 1 日～9 月 15 日
- ロータリー学友世界奉仕賞　推薦期間：7 月 1 日～9 月 15 日
- ポリオのない世界を目指す奉仕賞　推薦期限：10 月 1 日

詳細、推薦手続きは、My ROTARY「各種賞・表彰」よりお願いいたします。

大口寄付（一括10,000ドル以上のご寄付）

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2020 年 6 月 30 日～7 月 17 日 確認分（敬称略、寄付日順）					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2590	横浜鶴見北	藤林 豊明	2750	東京世田谷	高橋 茂樹
2690	益田西	松本 祐二	2670	坂出東	前田 直俊
2580	東京新都心	吉田 雅俊	2510	札幌北	出村 知佳子
2670	阿南南	篠野 忠弘	2580	東京池袋	並木 正幸
2780	平塚西	山田 雅孝	2760	名古屋北	中村 陽公
計 10 名					

オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

＜視聴覚資料＞
ウェビナー（オンライン研修）
My ROTARY 写真＆動画
Rotary Video（日本語）
ロータリーの動画（vimeo）
重点分野の動画（YouTube）

今後の予定

9 月 14 日～15 日	GETS（オンライン）
10 月 24 日	世界ポリオデー
11 月 25 日	第 49 回ロータリー研究会（オンライン）

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805
Fax: 03-5439-0405

【寄付者の横顔】

世界中で実施されているロータリーの活動は、ロータリー財団への皆さまからのご寄付を通じて可能となります。「寄付者の横顔」では、強い意思を持って支援いただいた寄付者と支援の理由をご紹介します。

2017-18年度 第2580地区ガバナー 吉田 雅俊

2013年のロータリーの補助金モデル「未来の夢計画」で、わたしにとって地区補助金が身近なものとなり、寄付が活かされていることを実感させられました。

寄付と奉仕活動は、一連のロータリー活動であり、より良い奉仕活動は、より多くのロータリアンの寄付に支えられています。先ず地域に目を向け、そして世界に向かって行動する。ロータリーに国境はなく、行動人に限界はありません。

活動を支える寄付に対する認証もPHF、PHS、メジャードナー、AKS等とあり、継続は持続可能性に繋がります。ロータリーライフをエンジョイしましょう。

2019-20 年度より地区財団委員長代表を務めるグループ会社で「水と衛生」のための冠名基金を設立、また、本年度地区への貢献のためにご夫妻で別途冠名基金を設立、アーチ・クランフ・ソサエティ（AKS）会員となる。

参考資料：
寄付者の認証
アーチ・クランフ・ソサエティとは？
※冠名基金の設立をご希望される際は、財団室までご相談ください。

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは個人データの使用に関するロータリーの方針をご参照ください。

Rotary
Region 1 & 2 & 3

コーディネーター
NEWS

2020年8月号　No.1

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

COVID-19感染拡大の中でのクラブ運営

新しい年度が始まりましたが、コロナウイルスの感染拡大が世界中で収束が見えない中、各地区・クラブは地区行事やクラブ例会もコロナ前には戻れず、厳しい状況にあるものと拝察いたします。

3大研修もオンラインやビデオでの研修を余儀なくされた地区がほとんどであったかと思います。新年度が始まる前に、ガバナーエレクトと会長エレクトがface to face の会合を持つことが出来ずに新年度を迎えたのではないかと考えます。そのような状況を考慮すると、情報を共有する方法として、否応なくオンラインミーティングやユーチューブなどを上手に活用する必要があります。ガバナーはじめ地区リーダーには、この機会に、地区・クラブレベルでのITリテラシーを向上するようリーダーシップを発揮していただきたいと考えます。2月にRIより提供された資料によりますと、「My ROTARY」登録率は高い地区でも65%にとどまり、低い地区では20%に未だ届かない地区も散見されます。

改めて指摘するまでもなく、RIからの情報はほとんどが「My ROTARY」経由となっています。様々な奉仕活動や資料、ロゴ、テンプレートやラーニングセンターでの研修などが利用可能です。この機会に是非、クラブ会員、特にご高齢の会員への支援を地区リーダーの方々にお願いしたいと思います。先日、地区内のクラブからオンライン例会への招待があり、メークアップをいたしました。卓話の講師は、2830地区の関場PGがお話され、2690地区、松本PG他1名の会員が参加され、総勢70名近い例会でした。卓話の前には、グループごとに分かれて、zoomでの会話で盛り上がり、内容の濃い例会となりました。マローニー前会長は、先月に開催された各地域ロータリーコーデイネーターとのzoomでのミーテイングで次のことを強調されました。1つはzoom等オンラインでの例会の奨励、2つ目は、ハイブリッド型（通常例会とオンライン例会のミックス）の奨励、そして、最後はコロナ下、大変な状況であるが「会員増強」の重要性を強調されました。是非、この機会を捉え、ITリテラシーを向上させ、合わせて「My ROTARY」の登録率を上げるよう奨励ください。

前年度末に、各地域で地区・クラブレベルでの「戦略計画」の導入状況を、調査いたしました。その結果、ほとんどの地区で「戦略委員会」は設置され、活動をされていましたが、クラブでの「戦略計画」導入には相当な温度差があることが分かりました。中には、地区内クラブにおいて「戦略計画」導入クラブ“0”という地区もいくつか散見されました。コロナウイルス感染拡大下、各クラブはその所在する地域社会での立ち位置を再確認し、クラブの現状を踏まえたうえで、クラブのビジョンを再度、明確にする必要があると思います。これまでの、固定化した例会の在り方やコロナ後への対応を踏まえたうえでの例会など再考する必要があると感じています。
コロナ前の社会には戻れない中で、この機会に、クラブの戦略計画を真剣に考える時にあると思います。

第２地域　ロータリーコーディネーター　水野　功（東京飛火野RC）

Rotary
Region 1 & 2 & 3
コーディネーター
NEWS
2020年8月号　No.2
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

今こそロータリーがその真価を発揮する時

　みなさんは最近My ROTARYのロータリーショーケースを覗かれたことがあるでしょうか？世界中のロータリークラブがコロナ支援の為に行った数々のプロジェクトが紹介されていますが、その数の多さには嬉しい驚きがあります。日本国内でもたくさんのクラブが医療従事者へのフェイスシールドや防護服の寄贈、バランスの取れた食事の提供などを行なっています。新型コロナウイルス感染拡大のこの時代は我々人類にとって大きな試練の時ではありますが、今こそロータリーがその真価を発揮すべき時であると言えます。それにはまずロータリアン自身がロータリーの価値を再認識すること、そしてそれを外に向けて発信していくことが重要です。そうすることが会員の気持ちをロータリーにつなぎとめることになり、同時に新会員を迎えるきっかけともなりえます。「世界を変える行動人」として奉仕活動を行っていきましょう！そして、それを伝えていきましょう！

ロータリーの「新しいビジョン声明」を支える行動計画、４つの優先事項、その１は「より大きなインパクトをもたらす」であり、その２は「参加者の基盤を広げる」であります。この二つの優先事項がつながりを持つためには、ロータリアンは自分たちの体験したことを自分たちの言葉で語る必要があります。その体験を聞いた人たちがインスピレーションを受け取って、ロータリーに参加する気持ちになることが大切なのです。では私たちロータリアンが外に向けてロータリーを発信する時、それがＨＰであれ、ＳＮＳであれ、イヴェントであれ、講演会であれ、ポイントとなることは何なのでしょうか。

～イメージを統一して伝える～

ロータリアンが思い思いにロータリーのイメージを伝えるよりも、統一性を持ったブランドとして伝える方が効果的です。それには私たちが、ロータリーの価値観を共有するだけでなく、ロータリーのボイスである「賢明さ」「おもいやり」「粘り強さ」「行動を促す力」を念頭に置いて話をする、ロゴを正しく使う、ロータリーを表す色を使う、私たちが行動人であることを表す写真を使う、などが有効です。
それを助けてくれるのがMy ROTARYにある「ブランドリソースセンター」なのですが、残念ながらまだまだロータリアンの間で有効活用されているとは言えないのが現状です。今年度は多くのクラブに積極的に活用していただけるよう努めたいと思います。

～感動と共に伝える～

大切なのは「自分の言葉で感動を伝えること」です。どんなに立派な文章でも、講演でも発信する人の心が受信する人に伝わらなければ、仮に情報は届いたとしても、インスピレーションは届きません。私たちは自分の体験したことを自分の言葉で感動を持って語らなければなりません。コロナ禍のために、多くの人が顔を合わせて同じ場に集うことがむずかしい時代ではありますが、幸いフェイスブック、ツイッターなどのＳＮＳ，地元の新聞やテレビ局のニュースなどのメディアは私たちに味方してくれます。１０月２４日は「世界ポリオデー」ですが、そのイヴェントでさえ、今年度はオンライン上で行うことを考えてみてもいいのではないでしょうか。このような時代こそ、ロータリーが放つ光が世界に届くように活動していきたいと思います。

第２地域　ロータリー公共イメージコーディネーター　服部　陽子（東京広尾RC）

風の便り

ロータリー希望の風奨学金
ご支援ありがとうございます。

Vol.5No.12(通刊70号)

新コロナウイルスの影響が続いています。まだまだ油断のできない状態です。ロータリー希望の風奨学金の奨学生からも、入学はしたものの登校出来ずにいるとか、新学期の登校日が６月になるとか、様々な情報が送られてきます。

ロータリークラブでも、例会の休会が続いているとか、以前の様な状態に戻っていないところが多く、地区・クラブの運営も厳しい状態であります。

厳しい情況が続いておりますが、支援の手を止める訳には参りません。引き続きご支援の程、よろしくお願い致します。

2020 年４月～6 月 収支計算報告　　６月 30 日現在

		４月実績	５月実績	６月実績
前月繰越金		335,194,600	331,788,389	324,134,539
収入の部	支援金	1,054,557	750,000	23,394,993
	雑収入	0	0	0
収入合計		336,252,157	332,538,389	347,529532
支出の部	奨学金	4,450,000	8,400,000	9,000,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	12,888	4,730	13,132
	手数料	880	-880	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		4,463,768	8,403,850	9,013,132
次月繰越金		331,788,389	324,134,539	338,516,400

※上記の表は、2020 年４月～6 月の月別の資金変動です。

奨学生の状況(単位：人数)　　2020.0610 現在

年度	現在	継続	新規	再開	復学	退学	休学	留年	停止	卒業
194	147	141	48		2	1	0	0	13	34

※プログラム開始以来の奨学生の素数は 467 名となっています

奨学生の出身地を被災県別にみますと、岩手県が 202 名、宮城県が 249 名、福島県が 16 名となっています。

そして、2020 年３月末までに 259 名が大学や専門学校を卒業しています。

2020/07/15

ロータリー希望の風奨学金

５月度地区別支援金実績

2540 地区	１件	19,000 円	2570 地区	３件	2,201,849 円
2580 地区	12 件	2,425,438 円	2650 地区	89 件	17,529,336 円
2720 地区	４件	435,000 円	2760 地区	１件	100,000 円
2790 地区	５件	564,370 円	個人	１件	120,000 円

毎年のことですが、2650 地区から年度末に地区内 85 クラブ、親睦ゴルフ大会４回分として支援金がまとめて送られてきました。ありがとうございます。

※地区・クラブ名等は「ロータリー希望の風奨学金」のホームページをご覧ください。

ロータリー希望の風奨学金の支援活動をご紹介します

※支援金を振り込まれたときに送っていただく「送金確認書」に書かれたコメントをご紹介致します。

地区大会事業、周年記念事業、チャリティ活動など、お知らせください。

文責：ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
委員長/地葉新司/2010-2011PG/潟上 RC）

連絡先
ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
〒104-0031
東京都中央区京橋 2-11-8　全医協連会館 1 階
国際ロータリー第 2580 地区ガバナー事務所内
Tel:03-5250-2050　Fax:03-4586-6393
メール：mail@kibounokaze.com

支援口座（口座名義）
ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
千葉銀行　銚子支店　普通　3549340

2020/07/15

一般財団法人 比国育英会バギオ基金　　2020 年 7 月号　Vol. 79

バギオだより

〒160-0004　東京都新宿区四谷 1-9　新盛ビル 5F
TEL03-5367-1937　FAX03-5367-1938
E-mail baguiofund@eos.ocn.ne.jp　http://www.baguiofund.or.jp
過去のバギオだより ⇒　http://www.baguiofund.or.jp/favorite.html
会長　多田　　宏（2580 地区）
幹事　平塚　隆志（2750 地

年度初めの御挨拶　　会長　多田　宏

当会は、お陰様で一般財団法人格を得て当年で 12 年を迎えました。今年は 2 月頃から新型コロナウイルス禍にみまわれ、私達の生活は一変し、バギオ活動は、事実上ストップした状態で現在に及んでおります。先の見えない日々が続き、私達ロータリアンもすべてのロータリー活動が停止状態となり、いまだ経験のない日々が続いて来ました。政府や各自治体の指導のもと、やっと昨今諸活動が開始されては来ましたが、新型コロナウイルスの正体が判明しない事は、まだまだ安心して諸活動の正常化は困難であります現今と認識しております。近い将来にはワクチンの開発と治療薬の開発により、平和な日常生活を取り戻す日の来る事を期待して頑張りたく存じます。

さて、今年２月に予定しておりましたバギオ訪問は、はじめて取り止めになり、現地訪問を楽しみにしておられた方々はさぞ失念された事でありましょう。しかし来年は第 42 回訪問が出来ます事に希望を託し、皆様方の御健康と、御事業の安泰を御祈念いたします。ロータリアンの善意であります募金の方もお陰をもちまして予定通り入金しており、バギオ基金に対する皆様方の御協力の賜物である事に関係者一同、心より感謝いたしております。

この事業は日比友好親善の一助となり比国の青少年育成に微力乍ら貢献しておりますことに感謝申し上げます。この事は、先人達の御努力によって継続発展して参りました。それを引き継いだ私たちのバトンを次の人達に渡す責務がございます。どうか皆様の絶大なるお力添えをいただき、無事当年度が終われます事を、当会を代表いたしましてお願い申し上げ年度初めの御挨拶といたします。

新年度のご挨拶　　幹事　平塚 隆志

第 40 回バギオ訪問交流の旅（2019 年 2 月実施）
平塚幹事：右から２番目

比国育英会バギオ基金のご関係者の皆様、日頃は当基金に多大なるご尽力を頂き、誠にありがとうございます。今年初めから、大流行しております新型コロナウイルスの影響で、昨年度はバギオ訪問の実施ができませんでした。この事は、非常に残念な事であり、バギオで私たちの到着を待ちわびていたであろう、子供たちの気持ちを思うと寂しくてなりません。また、いろいろな企画を考えて頂いていた、エスプランナーの皆様には、大変ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。本年度は、是非大勢の皆様でバギオへ訪問し元気な子供たちの顔を見に行きましょう。私も多田会長のもと、3 年目の幹事を拝命いたしました。2 期 4 年の最後の年度になります。皆様にご協力頂き、比国育英会バギオ基金をさらに充実させていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

末筆にあたり、バギオ訪問へ行くことや、支援をして頂くにしても、皆様のご健康が一番でございます。くれぐれもご健康には充分ご自愛ください。今回の新型コロナウイルスで感染された方へのお見舞い、お亡くなりになられた方へのご冥福をお祈り申し上げます。

第 11 回臨時評議員会

5 月 20 日（水）に開催を予定していました第 11 回臨時評議員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 194 条 1 項に基づき、書面決議にて行いました。それにより、2020－2021 年度事業計画案、2020－2021 年度収支予算案、評議員の選任について決議されました。

◎今後の予定

第 12 期第 1 回理事会　2020 年 8 月 27 日（木）16 時～
第 12 回定時評議員会　2020 年 9 月 24 日（木）16 時～

◎第 42 回バギオ訪問交流の旅

2021 年 2 月 11 日（木祝）～14 日（日）の 3 泊 4 日で実施予定です。

◎*バギオ基金へのご協力に感謝いたします*

◇ 受入寄付金額

4 月 21 日～6 月 20 日までの 2ヶ月間の受入寄付金は 40 件 3,050,000 円 です。
2019-2020 年度の寄付金受入額の合計は 205 件 8,584,510 円 になりました。

◇ 後援地区からのご寄付

- RI 第 2580 地区 地区大会実行委員会
- RI 第 2750 地区 地区大会実行委員会
- RI 第 2750 地区 ガバナー淺田豊久

◇ RC 創立周年記念寄付をいただきました

- 6/12 東京江北 RC 創立 60 周年記念寄付

◇ 後援ロータリークラブからのご寄付

- 東京浅草中央 RC
- 東京江北 RC
- 東京武蔵府中 RC
- 東京北 RC
- 東京新宿 RC
- 東京新橋 RC

◇ 後援者（個人・法人）からのご寄付　（敬称略）

- 東京東久留米 RC
  浜中敏夫
- 東京東大和 RC
  浦川哲男
- 東京臨海 RC
  ㈶京葉鈴木記念財団
  鈴木孝行　斉藤 実
  入澤昭彦　大澤成美
- 東京臨海東 RC
  加藤千代子　羽鳥貞雄
  中川 剛
- 東京臨海西 RC
  二瓶恵一　栗山義広
  生沼芳則
- 東京板橋 RC
  高山精雄　浅沼弘一
- 東京調布むらさき RC
  小川 満　菅 哲生
  黒滝直昭
- 東京城西 RC
  根本信男　皆川明良
- 東京蒲田 RC
  平塚隆志　坂本幸政
- 東京西 RC
  池田彰孝
- 東京成城新 RC
  榎本又郎
- 東京世田谷 RC
  鈴木正貢
- 東京芝 RC
  河野雅聰
- 札幌 RC（北海道）
  古野重幸
- 敦賀（福井県）
  神谷保男
- 和田山（兵庫県）
  熊田春基
  松本政信
- 大分城西（大分県）
  木下光一

寄付金受入口座 ： 郵便振替　00130-0-102022　ｻﾞｲ)ﾋｺｸｲｸｴｲｶｲﾊﾞｷﾞｵｷｷﾝ
三井住友銀行 東京中央支店 普通　8246604 ｲｯﾊﾟﾝｻﾞｲﾀﾞﾝﾎｳｼﾞﾝ ﾋｺｸｲｸｴｲｶｲﾊﾞｷﾞｵｷｷﾝ

「バギオ基金」について、よりご理解を頂くために、卓話に伺わせていただきます。
ご希望のＲＣは基金事務局までお申し込み下さい。

Baguiofund